

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和3年6月10日(2021.6.10)

【公表番号】特表2020-526100(P2020-526100A)

【公表日】令和2年8月27日(2020.8.27)

【年通号数】公開・登録公報2020-034

【出願番号】特願2019-571654(P2019-571654)

【国際特許分類】

H 04 L 1/00 (2006.01)

H 04 L 27/26 (2006.01)

H 04 W 72/04 (2009.01)

H 04 W 28/06 (2009.01)

【F I】

H 04 L 1/00 F

H 04 L 27/26 1 1 4

H 04 W 72/04 1 3 6

H 04 W 28/06

【手続補正書】

【提出日】令和3年4月19日(2021.4.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ワイヤレス通信のための方法であって、

復調基準信号(DMRS)送信信号に関連付けられた基準信号ビットのセットと、データ送信信号に関連付けられたデータビットのセットとを検出するステップと、

前記基準信号ビットのセットに少なくとも部分的に基づいて、スクランブリングコードを識別するステップと、

前記識別されたスクランブリングコードに少なくとも部分的に基づいて、前記データビットのセットをデスクランブルするステップと

を含み、

前記DMRSは、物理データチャネルに関連付けられたタイミング情報を含む、

方法。

【請求項2】

前記データ送信信号が、物理データチャネルを使用して送信される、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

巡回冗長検査(CRC)ビットのセットに少なくとも部分的に基づいて、CRC検証プロセスを実行するステップであって、前記CRCビットのセットが、前記基準信号ビットのセットと前記データビットのセットの両方に少なくとも部分的に基づいて計算される、ステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

ワイヤレス通信のための方法であって、

復調基準信号(DMRS)送信信号に関連付けられた基準信号ビットのセットと、データ送信信号に関連付けられたデータビットのセットとを識別するステップと、

前記基準信号ビットのセットに少なくとも部分的に基づいて、スクランブリングコードを識別するステップと、

前記識別されたスクランブリングコードに少なくとも部分的に基づいて、前記データビットのセットをスクランブルするステップと、

前記DMRS送信信号と前記データ送信信号とを送信するステップとを含み、

前記DMRSは、物理データチャネルに関連付けられたタイミング情報を含む、方法。

【請求項 5】

前記基準信号ビットのセットと前記データビットのセットの両方に少なくとも部分的に基づいて、巡回冗長検査(CRC)ビットのセットを計算するステップをさらに含む、請求項4に記載の方法。

【請求項 6】

前記データ送信信号が、物理データチャネルを使用して送信され、

前記DMRS送信信号が、DMRS送信信号のために予約されたリソースを使用して送信される、請求項4に記載の方法。

【請求項 7】

前記DMRS送信信号が、前記物理データチャネルに関連付けられた位相基準情報を搬送する、請求項6に記載の方法。

【請求項 8】

ワイヤレス通信のための装置であって、

復調基準信号(DMRS)送信信号に関連付けられた基準信号ビットのセットと、データ送信信号に関連付けられたデータビットのセットとを識別するための手段と、

前記基準信号ビットのセットに少なくとも部分的に基づいて、スクランブリングコードを識別するための手段と、

前記識別されたスクランブリングコードに少なくとも部分的に基づいて、前記データビットのセットをスクランブルするための手段と、

前記DMRS送信信号と前記データ送信信号とを送信するための手段とを備え、

前記DMRSは、物理データチャネルに関連付けられたタイミング情報を含む、装置。

【請求項 9】

ワイヤレス通信のための装置であって、

復調基準信号(DMRS)送信信号に関連付けられた基準信号ビットのセットと、データ送信信号に関連付けられたデータビットのセットとを検出するための手段と、

前記基準信号ビットのセットに少なくとも部分的に基づいて、スクランブリングコードを識別するための手段と、

前記識別されたスクランブリングコードに少なくとも部分的に基づいて、前記データビットのセットをデスクランブルするための手段と、を備え、

前記DMRSは、物理データチャネルに関連付けられたタイミング情報を含む、装置。

【請求項 10】

巡回冗長検査(CRC)ビットのセットが、前記基準信号ビットのセットと前記データビットのセットの両方に少なくとも部分的に基づいて、計算される、請求項8に記載の装置。

【請求項 11】

前記データ送信信号が、物理データチャネルを使用して送信され、

前記DMRS送信信号が、DMRS送信信号のために予約されたリソースを使用して送信される

、
請求項8に記載の装置。

【請求項 1 2】

前記DMRS送信信号が、前記物理データチャネルに関連付けられた位相基準情報を搬送する、請求項11に記載の装置。

【請求項 1 3】

実行されると、請求項 1 乃至 7 のいずれか一項に記載の方法を実行するコードを含む、
コンピュータプログラム。